

月例報告書 9 月分

イタリア・ボローニャ大学

国際文化学科 3 年

なぜイタリア留学を決めたか

はじめまして！国際文化学科の 3 年生です。2026 年 9 月～2027 年 7 月までイタリアのボローニャ大学に留学します！まず私がなぜイタリア留学を決めたかについてですが、正直大学に入学するまでは留学について全く考えていませんでした。ただ、昔からイタリアが好きだったのでイタリア語が学べるからという理由でこの大学を選び、2 年間イタリア語の授業を取っていました。そして、友達が海外留学や語学研修に行ったり、先生のイタリアの文化や留学についてのお話を聞いたりする中で自分もイタリアに留学してみたいと思うようになりました。バイトでお金を貯めたり、イタリア語の自主勉強をしたりし、行けたらいいな、行きたいくらいの気持ちでした。そして、最終的な留学に行く決め手となったのはイタリア語の最後の授業のある 2 年生の後期に、イタリア語を学べるからこの大学に入ったにもかかわらず自分が全くイタリア語を話せるレベルでないことに気づいたことです。もっとイタリア語を勉強したい！行くしかない！と思い交換留学プログラムに応募しました。

超大変な留学準備

留学準備で最も大変だったことはビザを取得することです。イタリアのビザ取得はとても厳しいので書類を完璧に用意しなければなりません。書類の書き方もテンプレートがあるわけではないので先輩やインターネットからの情報だけが頼りでした。家の契約や留学保険の加入、入学手続きを完了させ、山ほどある提出書類を一つ一つ集め、イタリア語や英語で記入するのにとても時間がかかりました。特に家探しは時間がかかるので留学が内定したらなるべく早く動き始めることをお勧めします！

いよいよ渡航

それまで留学をどこか他人事のように感じていて、前日になるまで 1 年イタリアに留学するという実感があまりわきませんでした。しかし出発前夜、急にとてつもない不安におそわれて一睡もできず、その時ばかりは留学に行くことを後悔しました。空港、飛行機では日本や家族と離れる寂しさと、言葉もあまり話せない国で自分は生きていけるのかという不安から涙が止まりませんでした。そんなこんなで飛行機は羽田空港を出発し、ローマで乗り継ぎホテルに 1 泊し、翌日の便でボローニャに到着しました。乗り継ぎ時間を省くと合計約 16 時間のフライトでした。航空会社は ITA airways で、ロストバゲージなどのトラブルもなく無事に到着できてよかったと思います。

ホームシックについて

到着後一週間は各種手続き、初めて親元を離れての新生活、見るものすべて新鮮で楽しく、悲しむ暇がありませんでした。しかし、一週間以上過ぎ新生活にも少し慣れ、パスタにも飽きてきた頃に今後の不安（授業や滞在許可など）と日本食や家族、友達を恋しく思う気持ちからホームシックになり号泣することがしばしばありました。そんな時は、家族や日本の友達と連絡するのもいいですが、私はかえって悲しくなってしまうので、同時期他国に留学中の友達と連絡を取り合って辛さを共有したり、現地の日本人留学生仲間やルームメイトと話したりしてホームシックを乗り越えることができました。

ルームシェア 🏠

私の住んでいるアパートは4人のシェアハウスで、2人部屋です。語学の上達とお金の節約のためにルームシェアにしました。家具家電付きで調理用具や布団、シーツ類もはじめから用意されているのでとても助かります。ルームメイトはイタリア人女の子、ハウスメイトはスペイン人の女の子2人で、拙いながらもイタリア語と英語を駆使してコミュニケーションをとっています。

私が家探しに使ったのは Housing Anywhere というサイトで、内見なしに家を決められます。そのため詐欺にあう可能性も考えて、なるべく評価の高い大家さんで、入居するまでのお金のやり取りはサイト経由でし、直接振り込みはしないように気を付けました。

暮らしのなかで気づいたこと、感じたこと

Ciao！イタリアの挨拶といえばこれです。おはよう、こんにちは、こんばんは、さよなら、ただいま、おかえりなど、言い方は他に色々ありますが、すべてに Ciao が使えます。いろんな場面に使えるとっても便利な言葉です。

イタリアは親切な方がたくさんいると感じます。店でシステムが分からず困っていると、こうするんだよ、と教えてくれたり、うまく話せなくても、こちらの言いたいことを理解しようと話を聞いてくれたりします。まだイタリア語が十分に話せない私にとって、とてもありがたいことです。

授業

今学期私は週2回のイタリア語の授業と週1回の英語でのイタリア文化の授業を履修しています。それに加えて日本語や日本文化の授業を聴講しています。授業時間は2時間で日本の大学の講義よりも長いです。日本語の授業では日本に興味がある人が集まっているので、ありがたいことに話しかけてもらえることが多いです。その授業で出会ったイタリア人の女の子にランチに誘ってもらったり、ロシア人留学生の子とタピオカを飲みに行ったりと、今では結構楽しく過ごしています 😊

キラキラ ✨ ヨーロッパ留学 ✨ ではない

留学の初期は慣れない土地で、言葉も分からず、友達もなく、システム全てに戸惑います。日本にいれば当たり前に行えることができなくなり、自分が幼い子供のように思えてきます。かなりストレスがかかる本当につらい時期です。私もこんなに泣くこと人生でそうそうないってくらい泣きました笑。留学前に思い描いていたようなキラキラ ✨ ヨーロッパ留学 ✨ では全くないです。でも、一日一日過ごすうちにだんだん慣れてきて、そのうち友達もできて、少しずつ楽しくなってきます。今、留学初期で辛い人には肩の力を抜いてほしいなと思います。

この1カ月、本当に色々なことがあってここでは書き足りないくらいですが、このへんで終わります。ではまた来月、Ciao！

